

令和 8 年度着手

道 営 土 地 改 良 事 業 計 画 書

(区画整理)

けねべつ  
計根別地区

北 海 道 根 室 振 興 局

# 目次

第1章	目的	1
第2章	地域及び地積	1
第1節	地域	1
第2節	地積	1
第3章	現況	2 ～ 16
第1節	気象及び海象	2 ～ 3
1.	一般気象	2 ～ 3
2.	特殊気象	2 ～ 3
3.	海象	2 ～ 3
第2節	土地状況	4 ～ 7
1.	地形、土壌及び侵食の程度	4 ～ 5
2.	土地分類	5 ～ 6
3.	土地利用の状況	6
4.	土地所有の状況	7
第3節	水利状況	8
1.	用水状況	8
2.	排水状況	8
3.	河川状況	8
第4節	道路概況	8 ～ 11
1.	道路概況	8
2.	主要道路一覧表	9 ～ 11
第5節	地域農業の概況	12 ～ 16
1.	産業別就業人口	12 ～ 13
2.	経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数	12 ～ 13
3.	動力農機具及び主要家畜頭数	12 ～ 13
4.	主要作物作付状況	14
5.	農業の動向	15 ～ 16
第6節	地域環境の概況	16
第4章	一般計画	17 ～ 23
第1節	事業計画の要旨	17
1.	要旨	17
2.	事業別面積	17
第2節	営農計画及び土地利用計画	18
1.	営農計画の概要	18
2.	土地利用区分	18
3.	作付方式	19
4.	生産計画	20
5.	労働改善計画	21

6.	級地別土地利用区分	22
7.	土地配分計画	22
第3節	用水計画	22
1.	計画基準年	22
2.	計画かんがい方式	22
3.	計画用水系統	22
4.	計画用水量	22
5.	水源計画	22
第4節	排水計画	22
1.	計画基準雨量	22
2.	計画排水方式	22
3.	計画排水系統	22
4.	計画排水量	22
5.	排水対策	22
6.	たん水検討	22
第5節	道路計画	22
1.	道路及び索道	22
2.	路線配置図	22
第6節	農用地造成計画	22
1.	農用地造成計画	22
2.	土壌改良	22
第7節	洪水調節計画	22
1.	計画基準雨量	22
2.	計画洪水量及び調節量	22
3.	貯水池	22
4.	洪水調節検討	22
5.	管理計画	22
第8節	干拓計画	22
第9節	農用地整備計画	22 ～ 23
1.	区画整理	22
2.	暗渠排水	23
3.	客土	23
4.	除礫	23
5.	農地保全	23
6.	土壌改良	23
第10節	老朽ため池改修計画	23
1.	洪水吐改修計画	23
2.	堤体補強計画	23
3.	取水施設改修計画	23

第5章	主要工事計画	- - - - -	24
第1節	用水施設	- - - - -	24
	1. 貯水池	- - - - -	24
	2. 頭首工	- - - - -	24
	3. 揚水機	- - - - -	24
	4. 用水路	- - - - -	24
	5. その他かんがい施設	- - - - -	24
第2節	排水施設	- - - - -	24
	1. 排水水門	- - - - -	24
	2. 排水機	- - - - -	24
	3. 排水路	- - - - -	24
	4. その他排水施設	- - - - -	24
第3節	道路及び索道	- - - - -	24
	1. 道路	- - - - -	24
	2. 索道	- - - - -	24
第4節	農用地造成	- - - - -	24
	1. 農用地造成	- - - - -	24
	2. 土壌改良	- - - - -	24
第5節	洪水調節施設	- - - - -	24
	1. 貯水池	- - - - -	24
	2. 頭首工及び導水路	- - - - -	24
第6節	干拓施設	- - - - -	24
	1. 堤防	- - - - -	24
	2. 潮止め	- - - - -	24
	3. 附帯施設	- - - - -	24
	4. 埋立	- - - - -	24
第7節	農用地整備施設	- - - - -	24
	1. 区画整理	- - - - -	24
	2. 暗渠排水	- - - - -	24
	3. 客土	- - - - -	24
	4. 除礫	- - - - -	24
	5. 農地保全	- - - - -	24
	6. 土壌改良	- - - - -	24
第8節	老朽ため池改修施設	- - - - -	24
	1. 貯水池	- - - - -	24
	2. 堤体補強施設	- - - - -	24

第6章	附帯工事計画	- - - - -	25
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	- - - - -	25
第8章	環境との調和への配慮	- - - - -	25
第9章	換地計画の概要	- - - - -	25
第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	- -	25
第2節	換地区の設定	- - - - -	25
	1. 換地区の名称、所在、面積	- - - - -	25
	2. 換地区を設定する理由	- - - - -	25
第3節	換地計画樹立の基本方針	- - - - -	25
	1. 従前の土地の地積の基準	- - - - -	25
	2. 用途別予定地積	- - - - -	25
	3. 農用地集団化の方針	- - - - -	25
	4. 非農用地の換地方法	- - - - -	25
第4節	土地の評価及び清算の方法	- - - - -	25
	1. 評価の方法	- - - - -	25
	2. 清算の方法	- - - - -	25
第5節	換地計画樹立の年度計画	- - - - -	25
第6節	換地処分の特則に関する特則	- - - - -	25
第10章	事業費の総額及び内訳	- - - - -	26
第11章	効用	- - - - -	27
第12章	関連する事業	- - - - -	27
第13章	現況・計画図面	- - - - -	27
	1. 現況平面図	- - - - -	28
	2. 計画平面図及び土地利用計画図	- - - - -	28

第1章 目 的

本地区は、野付郡別海町と標津郡中標津町の一部を区域とする酪農専業地帯であり、JAけねべつ（計根別農業協同組合）の管轄エリア内にある。この地域は冷涼かつ豊かで広大な土地基盤を活かし、草地型酪農を主体とした日本有数の牛乳・乳製品の供給基地として重要な役割を果たしており、牛乳・アイスクリーム・チーズ・乳飲料など多様な地域乳製品が作られている。しかしながら近年、酪農農家が減少し、担い手不足や高齢化が深刻化する中で、一戸当たりの農地面積および飼養頭数が増加しており、酪農経営は厳しさを増している。地域農業の持続化のためにも営農装備の高度化や生産性の高い草地へ転換し、低コストで安定的に生乳を生産する体制の構築が緊急の課題となっている。本地区では、経年変化により発生した草地の不陸により牧草生産量や営農作業効率の低下を招いており、既存草地の整備改良による牧草の生産性向上や効率的な草地への転換が望まれている。本事業の実施により機械作業効率を改善し飼料自給率の向上を図ることで、外的要因に左右されにくい自立的な農業経営の確立を目指す。□

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
区画整理	北海道 野付郡別海町、標津郡中標津町

第2節 地 積

(令和8年1月27日現在) (第2表)

事業名	現況地目	田	畑	原 野	山 林	その他	計	備 考
	市町村名	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
区画整理	別海町		260.7				260.7	
	中標津町		556.3		0.6		556.9	
	計		817.0		0.6		817.6	
合 計			817.0		0.6		817.6	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表－1)

観測所名	別海		かんがい期	非かんがい期	計	備 考	
観測期間	H3 年～	R2 年	5月～9月	10月～4月	又は平均		
平 均 気 温	(℃)		14.1	-0.4	5.7	別海観測所	
降 水 量	平 均	(mm)	135.9	66.9	95.7		
	基 準 年	(mm)					
降水日数	平 均	(日)	54.7	62.1	116.7		
	基 準 年	(日)					
根 雪 期 間			1月1日	～ 3月21日	80 日間	根室観測所	
無 霜 期 間			5月2日	～ 11月3日	186 日間	根室観測所	
最 多 風 向			SW	最大風速 (風向)	15m/s NW	最多風向発生時期 最大風速発生年月日	4, 5, 8, 9, 10月 平成16年3月27日

2. 特殊気象

(第3表－2)

観 測 所 名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備考
別海	数量	年 月 日	発 生 確 率	数量	年 月 日	発 生 確 率	数量	年 月 日	発 生 確 率	数量	年 月 日	発 生 確 率	数量	年 月 日	発 生 確 率	
観 測 期 間																
S 4 年   ～   H20年																
最   大   日   雨   量 (mm)	185	H4. 9. 11	1/39	163	H1. 8. 16	1/19	154	H10. 9. 16	1/14	145	S54. 10. 19	1/10	132	H18. 10. 8	1/7	
最   大   時   間   雨   量 (mm)	37	H4. 9. 11	1/30	35	H2. 9. 29	1/21	31	H13. 6. 28	1/10	30	H15. 8. 9	1/8	29	H7. 8. 21	1/7	
最   大   4   時   間   雨   量 (mm)	100	H4. 9. 11	1/56	86	H1. 8. 16	1/22	76	H10. 9. 16	1/11	73	H19. 9. 7	1/9	70	H11. 7. 14	1/7	
最   大   連   続   雨   量 (mm)	253	H18. 10. 7 ～ H18. 10. 8	1/46	231	H13. 9. 7 ～ H13. 9. 12	1/26	226	H4. 9. 9 ～ H4. 9. 12	1/23	165	H1. 8. 16 ～ H1. 8. 17	1/5	164	H15. 8. 8 ～ H15. 8. 17	1/5	
最 大 連 続 干 天 日 数 (日)	38	S59. 10. 29 ～ S59. 11. 26	1/42	34	S55. 10. 28 ～ S59. 11. 30	1/16	33	S61. 10. 23 ～ S61. 11. 24	1/13	32	H8. 4. 1 ～ H8. 5. 2	1/10	31	H10. 4. 1 ～ H10. 5. 1	1/8	5mm未満

3. 海象

(第3表－3)

観測所名		既往最高	さく望平	上下弦平	平均潮位	上下弦平	さく望平	既往最低	備 考	
観測期間	年～ 年	潮位	均満潮位	均満潮位		均干潮位	均干潮位	潮位		
実 測 値		(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)		

第3章 現況

第1節 気象及び海象

1. 一般気象

(第3表-1)

観測所名	中標津		かんがい期	非かんがい期	計	備考	
観測期間	H3 年	R2 年	5月～9月	10月～4月	又は平均		
平均気温	(℃)		15.9	0.8	7.1	中標津観測所	
降水量	平均	(mm)	137.1	71.1	104.1		
	基準年	(mm)					
降水日数	平均	(日)	55.9	66.6	122.5		
	基準年	(日)					
根雪期間			1月1日	～ 3月21日	80日間	根室観測所	
無霜期間			5月2日	～ 11月3日	186日間	根室観測所	
最多風向			SW	最大風速 (風向)	17.2m/s SW	最多風向発生時期 最大風速発生年月日	4, 5, 8, 9, 10月 平成25年11月10日

2. 特殊気象

(第3表-2)

観 測 所 名	第 1 位			第 2 位			第 3 位			第 4 位			第 5 位			備考
別海	数量	年 月 日	発 生 確 率	数量	年 月 日	発 生 確 率	数量	年 月 日	発 生 確 率	数量	年 月 日	発 生 確 率	数量	年 月 日	発 生 確 率	
観 測 期 間																
S 4 年   ～   H20年																
最   大   日   雨   量 (mm)	178	S54. 10. 19	1/38	169	H10. 9. 16	1/28	159	H1. 8. 16	1/20	133	H18. 10. 8	1/8	116	H8. 7. 11	1/5	
最   大   時   間   雨   量 (mm)	37	H3. 7. 27	1/27	34	H15. 8. 9	1/17	34	S56. 7. 21	1/17	30	H2. 7. 18	1/9	29	S57. 7. 12	1/8	
最   大   4   時   間   雨   量 (mm)	90	H10. 9. 16	1/29	85	S59. 9. 10	1/20	84	S54. 10. 19	1/19	76	H19. 9. 7	1/11	72	H1. 8. 16	1/8	
最   大   連   続   雨   量 (mm)	239	H18. 10. 7 ～ H18. 10. 8	1/38	213	H1. 6. 26 ～ H1. 7. 1	1/18	209	H13. 9. 7 ～ H13. 9. 12	1/16	198	H15. 8. 8 ～ H15. 8. 16	1/12	179	S54. 10. 19 ～ S54. 10. 20	1/7	
最   大   連   続   干   天   日   数 (日)	40	S59. 10. 22 ～ S59. 11. 30	1/35	34	S54. 7. 3 ～ S54. 8. 5	16	33	S61. 10. 23 ～ S61. 11. 24	1/9	32	H8. 4. 1 ～ H8. 5. 2	1/8	32	H1. 7. 13 ～ H1. 8. 13	1/8	5mm未満

3. 海象

(第3表-3)

観測所名		既往最高	さく望平	上下弦平	平均潮位	上下弦平	さく望平	既往最低	備考	
観測期間	年～年	潮位	均満潮位	均満潮位		均干潮位	均干潮位	潮位		
実測値		(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)		

第2節 土地状況

1. 地形、土壌及び浸食の程度

(第4表-1-1)

事業名	地目	田						畑・その他								受益地標高(m)		備考
	傾斜 区分	1/1000	1/1000	1/100	1/20	1/11.5	計	3°	3°	8° ～ 15°			15°	20°	計	最高	最低	
		以下	～ 1/100	～ 1/20	～ 1/11.5	以上		以下	～ 8°	8° ～ 10°	10° ～ 15°	8° ～ 15°	～ 20°	以上				
区画整理	面積(ha)								804.1		13.5				817.6	229	89	
	比率(%)								98.3		1.7				100.0			
合計	面積(ha)								804.1		13.5				817.6			
	比率(%)								98.3		1.7				100.0			

(第4表-1-2)

項目 土壌 統(区)名	土壌統(区)区分一覧表								面積(ha) 事業名									備考	
	土壌断面							堆積 様式	母 材										
	色	腐 植	礫 層	酸 化 沈 殿 物	土 性					泥炭層 黒泥層 及び グレイ層	区画 整理								計
					表土 一層	下層土 二層	三層												
都城統、土船統、大津統、 厚層腐植質黒ボク土、 表層腐植質黒ボク土	7.5YR2/2 7.5YR2/1	含む 含む	あり	なし	L	SCL	SCL	-	風積	非固結 火成岩	131.0							131.0	
飯島統、中粗粒褐色低地土	-	-	-	-	-	-	-	-	水積	非固結 水成岩	686.6							686.6	表土調査のみ
計											817.6							817.6	

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ侵食の程度		備 考
		0	0~25%	25~50%	50%以上	0	3mm未満	3~5mm	5mm以上	中程度のもの	大なるもの	
農地 保全	面積 (ha)											
	比率 (%)											

## 2. 土地分類

(第4表-2-1)

級地別 市町村名	農用地造成											計 (ha)	備 考
	一級地 (ha)	二級地				三級地				四級地			
		※ (ha)	3° ~ 8° (ha)	8° ~ 12° (ha)	12° ~ 15° (ha)	※ (ha)	15° ~ 20° (ha)	20° ~ 25° (ha)	25° ~ 30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)		
													※は傾斜以外の要因によるもの
計													



(第4表-2-2)

市町村名	級位別	干 拓					備 考
		一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)	計 (ha)	
計							

## 3. 土地利用の状況

(令和8年1月27日現在)

(第4表-3)

事業名	土地利用別	耕 地							山 林		採草 放牧地 (ha)	原 野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名	水 田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	桑 園 (ha)	茶 園 (ha)	その他 の樹園 地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)					
区画整理	別海町			260.6							0.1			260.7	
区画整理	中標津町			553.9							2.4	0.6		556.9	
合 計				814.5							2.5	0.6		817.6	

4 土地所有の状況

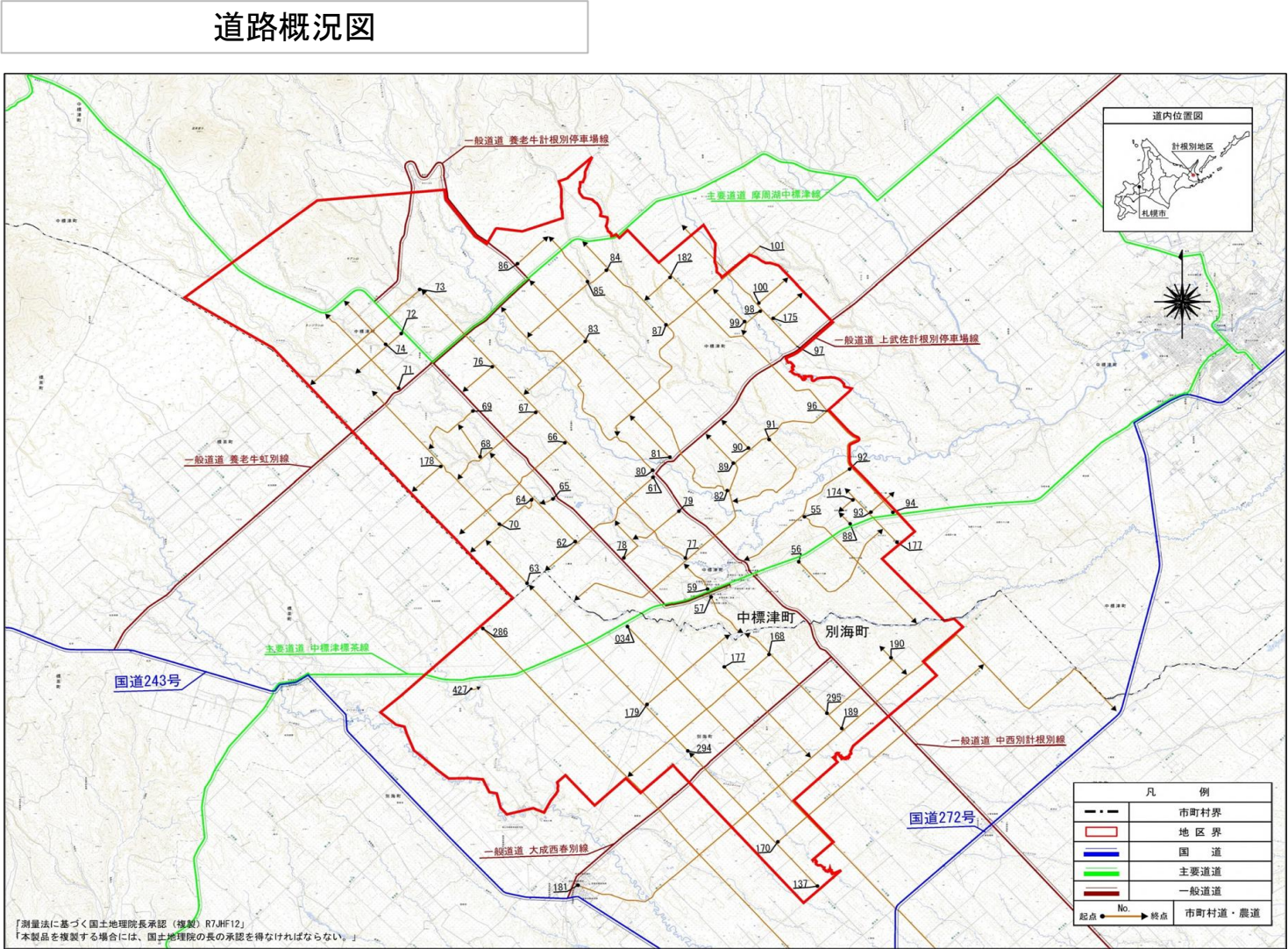
(令和8年1月27日現在) (第4表－4)

事業名	所有別	個人有	個人有	個人有	計	備 考
	区 分					
区画整理	面 積 (ha)	390.5	98.0	329.1	817.6	
	受益者数 (人)	29	11	24	54	
	筆 数 (筆)	180	50	170	400	
	権利関係	所有権	賃貸借権	使用貸借権		
	備考 (関係戸数)	29	8	25	62	
合計	面 積 (ha)	390.5	98	329.1	817.6	
	受益者数 (人)	29	11	24	54	
	筆 数 (筆)	180	50	170	400	
	権利関係	所有権	賃貸借権	使用貸借権		
	備考 (関係戸数)	29	8	25	62	

第3節 水利状況～該当なし

第4節 道路概況

1. 道路概況



## 2. 主要道路一覧表

No.	路 線 名	管理区分別	延長 (m)	幅 員 (m)		構 造	改修の要否	備 考
				全幅	有効			
【別海町】								
-	中標津標茶線	主要道道					否	
-	中西別計根別線	一般道道					否	
-	大成西春別線	一般道道					否	
181	別海西部南 1 号線	市町村道	17,282	5.5	7.5	舗装	否	
286	本別柏野線	市町村道	15,193	5.5	7.0	舗装	否	
294	上春別56線	市町村道	6,125	5.5	7.0	舗装	否	
34	上春別原野54線	市町村道	16,346	5.5	7.5	舗装	否	
427	本別ふ化場線	市町村道	226	3.5	5.0	砂利	否	
295	上春別50線	市町村道	3,137	5.5	7.5	舗装	否	
177	大成52線	市町村道	3,353	3.0	4.0	舗装	否	
137	上春別地区56線	市町村道	5,007	5.5	7.5	舗装	否	
農189	大成零号地区幹線農道	農道	3,347	4.0	6.0	砂利	要	事業工期変更の可能性あり
農190	大成零号地区支線農道	農道	377	4.0	6.0	砂利	要	事業工期変更の可能性あり
農179	大成北 6 号線農道	農道	2,931	4.0	6.0	舗装	否	
168	上春別地区北 4 号線	市町村道	5,012	5.5	7.5	舗装	否	
170	上春別南 3 号線	市町村道	7,235	5.5	7.5	舗装	否	

## 2. 主要道路一覧表

No.	路 線 名	管理区分別	延長(m)	幅 員(m)		構 造	改修の要否	備 考
				全幅	有効			
【中標津町】								
13	中標津標茶線	主要道道	45,900	11.5	6.0	舗装	否	
150	摩周湖中標津線	主要道道	40,900	8.0	7.0	舗装	否	
311	中西別計根別線	一般道道					否	
505	養老牛計根別停車場線	一般道道	23,600	7.5	5.5	舗装	否	
775	上武佐計根別停車場線	一般道道	25,700	10.5	5.5	舗装	否	
885	養老牛虹別線	一般道道	11,300	7.5	5.5	舗装	否	
55	計根別44線道路	町 道	4,258	7.5	5.5	舗装・砂利	否	
56	計根別46線道路	町 道	3,543	7.5	5.5	舗装	否	
57	計根別50線2号道路	町 道	1,208	7.5	5.5	舗装	否	
59	計根別50線1号道路	町 道	813	7.5	5.5	舗装	否	
61	上標津北14号道路	町 道	5,110	7.5	5.5	舗装・砂利	否	
62	上標津53線道路	町 道	3,331	7.5	5.5	舗装	否	
63	上標津56線道路	町 道	1,668	6.5	5.0	砂利	否	
64	上標津北17号道路	町 道	2,384	6.0	5.0	舗装・砂利	否	
65	上標津北16号道路	町 道	523	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
66	上標津北18号道路	町 道	3,892	7.0	5.5	舗装・砂利	否	
67	養老牛北20号道路	町 道	2,848	8.0	5.5	舗装	否	
68	南養老牛53線道路	町 道	1,125	4.0	3.0	砂利	否	
69	養老牛北22号道路	町 道	2,075	6.0	5.0	舗装・砂利	否	
70	55線道路	町 道	4,969	8.0	5.5	舗装・砂利	否	
71	養老牛54線道路	町 道	2,837	7.5	5.5	舗装	否	
72	養老牛北27号道路	町 道	1,715	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
73	養老牛北28号道路	町 道	3,867	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
74	養老牛53線道路	町 道	1,655	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
76	養老牛北23号道路	町 道	1,101	6.0	5.0	舗装・砂利	否	
77	50線道路	町 道	10,023	8.0	5.5	舗装・砂利	否	
78	上標津51線道路	町 道	1,480	6.5	5.0	舗装・砂利	否	

## 2. 主要道路一覧表

No.	路 線 名	管理区分別	延長(m)	幅 員(m)		構 造	改修の要否	備 考
				全幅	有効			
79	計根別北12号道路	町 道	1,614	6.0	4.0	舗装・砂利	否	
80	48線道路	町 道	6,649	6.5	5.0	舗装・砂利	要	単独費で実施
81	西竹47線道路	町 道	1,693	6.5	5.0	砂利	否	
82	46線道路	町 道	8,122	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
83	養老牛北21号道路	町 道	2,221	8.0	5.5	舗装	否	
84	旭養老牛北23号道路	町 道	2,813	6.0	5.0	砂利	否	
85	養老牛44線道路	町 道	1,631	6.0	5.0	舗装・砂利	否	
86	養老牛北26号道路	町 道	1,149	6.0	5.0	砂利	否	
87	西竹43線道路	町 道	3,207	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
88	計根別43線道路	町 道	610	6.0	5.0	砂利	否	
89	西竹45線道路	町 道	1,136	6.0	4.0	舗装	否	
90	西竹44線道路	町 道	1,105	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
91	西竹43線連絡道路	町 道	3,212	6.0	4.0	舗装・砂利	否	
92	計根別北8号道路	町 道	3,929	7.5	5.5	舗装	否	
93	計根別北6号道路	町 道	550	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
94	41線道路	町 道	11,136	8.0	6.0	舗装	否	
96	北11号道路	町 道	18,889	7.0	5.5	舗装・砂利	否	
97	39線道路	町 道	16,645	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
98	西竹北16号道路	町 道	907	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
99	西竹40線道路	町 道	1,285	6.5	5.0	砂利	否	
100	西竹北17号道路	町 道	1,111	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
101	西竹北19号道路	町 道	8,299	7.5	5.5	舗装・砂利	否	
174	計根別北7号道路	町 道	549	6.5	5.0	砂利	否	
175	西竹北16号道路その2	町 道	1,109	6.5	5.0	砂利	否	
177	計根別42線道路	町 道	2,032	6.5	5.0	舗装・砂利	否	
178	南養老牛北21号道路	町 道	1,112	6.5	5.0	砂利	否	
182	西竹北21号道路	町 道	982	6.5	5.0	舗装・砂利	否	

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

市町村名	総数	第1次産業			第2次産業			第3次産業								備考
		農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気ガス熱供給水道業	運輸通信業	卸売小売業飲食店	金融保険業	不動産業	サービス業	公務	その他	
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
別海町	8,143	2,679	26	539	1	446	681	30	210	626	71	21	2,270	543	0	令和2年国勢調査
計	8,143	2,679	26	539	1	446	681	30	210	626	71	21	2,270	543	0	
比率(%)	100.0	32.9	0.3	6.6	0.0	5.5	8.4	0.4	2.6	7.7	0.9	0.3	27.9	6.7	-0.2	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

市町村名	区分 農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸)											1戸当たり平均農用地面積 (ha)						耕地の 分散状況		専兼業別農家数 (戸)			備 考
		例外規定の 適用を受けるもの	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	自給的農 家	田	畑	樹園地	小計	草地	計	1戸 当団 地数	団地当 面積 (ha)	専業	兼 業		
			0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	第1種											第2種		
			0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0													以上	
別海町	750	36	-	1	2	1	3	3	7	11	686	-	-	88.2	-	88.2	-	88.2	-	-	519	7	54	2020年農林業センサス
計	750	36	-	1	2	1	3	3	7	11	686	-	-	88.2	-	88.2	-	88.2	-	-	519	7	54	
比率(%)	100.0	4.8	-	0.1	0.3	0.1	0.4	0.4	0.9	1.5	91.5	-	-	100.0	-	100.0	-	100.0			89.5	1.2	9.3	

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(令和8年1月27日現在)

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具								主要家畜								備考
	トラクター		コンバイン		フォークレージハーベスター		ヘイバラー		乳用牛		肉用牛		馬		豚		
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	
別海町	-	-	-	-	-	-	-	-	104,726	653	7,314	193	-	-	X	1	2020年農林業センサス
計	-	-	-	-	-	-	-	-	104,726	653	7,314	193	-	-	X	1	
100戸当たり数量 (台、頭)	-		-		-		-		16,038		3,790		-		-		
利用戸数割合 (%)	-		-		-		-		87		26		-		-		

第5節 地域農業の概況

1. 産業別就業人口

(第7表-1)

市町村名	総数	第1次産業			第2次産業			第3次産業								備考
		農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気ガス熱供給水道業	運輸通信業	卸売小売業飲食店	金融保険業	不動産業	サービス業	公務	その他	
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
中標津町	12,832	1,605	72	33	14	1,536	835	79	585	2,312	219	172	4,909	461	0	令和2年国勢調査
計	12,832	1,605	72	33	14	1,536	835	79	585	2,312	219	172	4,909	461	0	
比率(%)	100.0	12.5	0.6	0.3	0.1	12.0	6.5	0.6	4.6	18.0	1.7	1.3	38.3	3.6	-0.1	

2. 経営耕地広狭別農家数及び耕地の分散状況並びに専兼業別農家数

(第7表-2)

市町村名	区分	農家総戸数 (戸)	経営耕地広狭別農家数 (戸)										1戸当たり平均農用地面積 (ha)						耕地の 分散状況		専兼業別農家数 (戸)			備 考		
			例外規定の 適用を受けるもの	0.3	0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	自給的農 家	田	畑	樹 園 地	小 計	草 地	計	1戸 当団 地数	団地当 面積 (ha)	専 業	兼 業			
				～	～	～	～	～	～	～	～	～											～		第1種	第2種
				0.5	1.0	1.5	2.0	3.0	5.0	10.0	20.0	以上											ha			
中標津町		355	16	-	2	1	1	-	5	8	10	312	-	-	73.8	-	73.8	-	73.8	-	-	250	4	17	2020年農林業センサス	
計		355	16	-	2	1	1	-	5	8	10	312	-	-	73.8	-	73.8	-	73.8	-	-	250	4	17		
比率(%)		100.1	4.5	-	0.6	0.3	0.3	-	1.4	2.3	2.8	87.9	-	-	100.0	-	100.0	-	100.0			92.3	1.5	6.3		

3. 動力農機具及び主要家畜頭数

(令和8年1月27日現在)

(第7表-3)

項目 市町村名	動力農機具								主要家畜								備考
	トラクター		コンバイン		フォークレージハーベスター		ヘイバレー		乳用牛		肉用牛		馬		豚		
	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	数量 (台)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	頭数 (頭)	戸数 (戸)	
中標津町	-	-	-	-	-	-	-	-	39,051	270	X	100	-	-	X	1	2020年農林業センサス
計	-	-	-	-	-	-	-	-	39,051	270	X	100	-	-	X	1	
100戸当たり数量 (台、頭)	-		-		-		-		14,463		-		-		-		
利用戸数割合 (%)	-		-		-		-		76		28		-		-		



4. 主要作物作付状況

(第7表－4)

市町村名			別海町				計		作付率	備考
総耕地面積（ha）			63, 200				63, 200			
総本地面積（ha）			63, 200				63, 200			
区分 作物名			作付面積 （ha）	単位面積当 たり収量 （kg/10a）	作付面積 （ha）	単位面積当 たり収量 （kg/10a）	作付面積 （ha）	単位面積当 たり収量 （kg/10a）		
田	表作									H18農林水産統計（市町村別編）＝牧草 R6農林水産統計（市町村別編）＝総耕地 面積、総本地面積
	裏作									
	小計									
畑	春夏作	牧草	62, 500	3, 639			62, 500	3, 639	98. 9	
	春夏作	青刈とうもろこし	433	4, 690			433	4, 690	0. 7	
		その他	267				267		0. 4	
	小計		63, 200				63, 200		100. 0	
樹園地										
	小計									
計			63, 200				63, 200		100. 0	
市町村別 延べ作付率（％）			100. 0				100. 0			

市町村名			中標津町		計		作付率	備考	
総耕地面積 (ha)			24,400		24,400				
総本地面積 (ha)			24,400		24,400				
区分			作付面積	単位面積当	作付面積	単位面積当	作付率		
作物名			(ha)	たり収量	(ha)	たり収量			
			(ha)	(kg/10a)	(ha)	(kg/10a)	(%)		
田	表作							H18農林水産統計（市町村別編）=牧草 R6農林水産統計（市町村別編）=総耕地 面積、総本地面積	
	裏作								
	小計								
畑	春夏作	牧草	23,100	3,640		23,100	3,639		94.7
	春夏作	青刈とうもろこし	344	4,610		344	4,690		1.4
		その他	956			956			3.9
	小計		24,400			24,400			100.0
樹園地									
	小計								
計			24,400			24,400			100.0
市町村別 延べ作付率 (%)			100.0			100.0			

5. 農業の動向

【別海町】

(第7表-5)

項目 区分	農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			その他	地域 指定等	備 考
		B	A 現在		B	A 現在	作物名	B	A 現在	家畜名	B	A 現在	農機具名	B	A 現在			
変化の状況 (C年を100 とする指数)	総農家数	90.1	69.2	耕地	95.1	99.1	水稻	-	-	乳用牛	89.4	93.5	耕うん機 トラクター	-	-		酪肉近 農振 山振 辺地 過疎	A：令和2年 (2020)  B：平成27年 (2015)  C：平成22年 (2010)
	専業農家数	88.5	65.0	田	-	-	小麦	-	-	肉用牛	73.4	70.6	コンバイン	-	-			
	第1種 兼業農家数	100.0	50.0	畑	95.1	99.1	大豆	-	-	豚	-	-	ヘイベ ラー	-	-			
	第2種 兼業農家数	136.0	216.0	樹園地	-	-	青刈とう もろこし	58.5	-									
	農業 従事者数	88.2	56.7	草地	97.4	99.1	牧草	97.4	99.1									
変化の理由	離農による農家戸数の 減			規模拡大による経営 面積の増			農地集積及び飼養頭数 増による作付け面積増			農地集積による飼養 頭数の増								

## 5. 農業の動向

【中標津町】

(第7表-5)

項目 区分		農 家			土 地			主 要 作 物			大 家 畜			動 力 農 機 具			その他	地域 指定等	備 考
			B	A 現在		B	A 現在	作物名	B	A 現在	家畜名	B	A 現在	農機具名	B	A 現在			
変化の状況 (C年を100 とする指数)	総農家数	93.5	76.8	耕地	97.9	101.0	水稻	-	-	乳用牛	95.1	98.6	耕うん機 トラクター	-	-		酪肉近 農振 集約 辺地	A：令和2年 (2020)  B：平成27年 (2015)  C：平成22年 (2010)	
	専業農家数	90.5	74.4	田	-	-	小麦	-	-	肉用牛	91.2	-	コンバイン	-	-				
	第1種 兼業農家数	200.0	80.0	畑	97.9	101.0	大豆	-	-	豚	-	-	ヘイバー ラー	-	-				
	第2種 兼業農家数	133.3	141.7	樹園地	-	-	青刈とう もろこし	44.8	-										
	農業 従事者数	88.7	62.4	草地	101.6	98.6	牧草	101.6	98.6										
変化の理由	離農による農家戸数の 減			規模拡大による経営 面積の増  気候変動に伴う畑作 転換による畑の増と 草地の減			気候変動に伴う畑作転 換による草地の減			農地集積による飼養 頭数の増									

## 第6節 地域環境の概況

本地区は道内でも有数の酪農地帯であり、草地型の大規模酪農経営が展開されている。  
地区内には当幌川や標津川、防風保安林等の豊かな自然環境が存在し、水棲生物や鳥類等の貴重な生息空間となっている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要旨

各農家の草地の不陸・勾配等の修正や草地造成による区画の拡大等によって大型農業機械の稼働条件を整えることで生産性を高め、安定的な大規模酪農経営の確立を図るため、農業基盤の整備（区画整理）を行う。

2. 事業別面積

(第8表)

事業名 土地 利用 区分 事業目的	区画整理																			計 (ha)	備考
	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	そ の 他 (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	… (ha)	小 計 (ha)	水 田 (ha)	普 通 畑 (ha)	牧 草 畑 (ha)	果 樹 園 (ha)	… (ha)	小 計 (ha)			
区画整理			817.6			817.6														817.6	
計			817.6			817.6														817.6	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

基幹作物：牧草

経営方式：酪農専業（フリーストール、スタンション）

作業体系：刈取り→反転→集草→梱包→包装→運搬

2. 土地利用区分

(第9表-1)

事業名	土地利用区分	水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草畑 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他 (ha)	小計 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考
区画整理	現況			817.0				817.0				817.0	
	計画			817.6				817.6				817.6	
計	現況			817.0				817.0				817.0	
	計画			817.6				817.6				817.6	

3. 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	經營類型	土地利用区分	1 年 目												2～7 年 目												8 年 目												備考
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
区画整理	現況	酪農專業 酪農肉牛	牧草畑				牧草 ○	○			×	×	△								×	×	×	×								×	×	×	×		△			8年更新
	計画	酪農專業 酪農肉牛	牧草畑				牧草 ○	○			×	×	△								×	×	×	×								×	×	×	×		△			8年更新

播種:○-○、防除:△-△、収穫:×-× 転換周期: 年、田: 年、畑:8年

4. 生産計画

(第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり収量 (kg/10a)			生産量 ( t )			同左生産量 増減の内訳(t)		備考
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積増減	単位面積当 たり収量増加	
区画整理	水田	表作															
		裏作															
	普通畑	春夏作															
		秋冬作															
	牧草畑	春夏作	牧草	817.0	817.6	0.6	100.0	100.0	2,601	4,655	2,054	21,250	38,063	16,813	28	16,785	
		秋冬作															
	計			817.0	817.6	0.6	100.0	100.0				21,250	38,063	16,813	28	16,785	
合計			817.0	817.6	0.6	100.0	100.0				21,250	38,063	16,813	28	16,785		

5. 労働改善計画

(第9表-4)

事業名	項目 土地利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量 (h r /10a)				備考
				区分	現況	計画	増減	
区画整理	牧草畑	牧草（更新）	114.8	人 力	2.05	1.71	△ 0.34	起伏修正Ⅰ
		機 械 力	2.05	1.71	△ 0.34			
		牧草（更新）	1.9	人 力	2.66	1.71	△ 0.95	8° 以上→3° ・起伏修正Ⅱ
		機 械 力	2.66	1.71	△ 0.95			
		牧草（更新）	0.1	人 力	-	-	-	草地造成Ⅰ
		機 械 力	-	-	-			
		牧草（乾草）	1.3	人 力	2.03	1.73	△ 0.30	起伏修正Ⅰ
		機 械 力	2.03	1.73	△ 0.30			
		牧草（乾草）	0.02	人 力	2.80	1.73	△ 1.07	8° 以上→3° ・起伏修正Ⅱ
		機 械 力	2.80	1.73	△ 1.07			
		牧草（乾草）	0.001	人 力	-	-	-	草地造成Ⅰ
		機 械 力	-	-	-			
		牧草（サイレージ）	686.6	人 力	1.83	1.57	△ 0.26	起伏修正Ⅰ
		機 械 力	1.83	1.57	△ 0.26			
		牧草（サイレージ）	11.6	人 力	2.53	1.57	△ 0.96	8° 以上→3° ・起伏修正Ⅱ
		機 械 力	2.53	1.57	△ 0.96			
		牧草（サイレージ）	0.5	人 力	-	-	-	草地造成Ⅰ
		機 械 力	-	-	-			
		牧草（放牧）	0.8	人 力	1.20	1.08	△ 0.12	起伏修正Ⅰ
		機 械 力	1.20	1.08	△ 0.12			
		牧草（放牧）	0.01	人 力	1.39	1.08	△ 0.31	8° 以上→3° ・起伏修正Ⅱ
		機 械 力	1.39	1.08	△ 0.31			
		牧草（放牧）	0.001	人 力	-	-	-	草地造成Ⅰ
		機 械 力	-	-	-			
		計		817.6	人 力			
					機 械 力			
合計			817.6					



6. 級地別土地利用区分～該当なし

7. 土地配分計画～該当なし

第3節 用水計画～該当なし

第4節 排水計画～該当なし

第5節 道路計画～該当なし

第6節 農用地造成計画～該当なし

第7節 洪水調節計画～該当なし

第8節 干拓計画～該当なし

第9節 農用地整備計画

1. 区画整理

(1) 区画の形状

(第16表－1－1)

長辺 × 短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割合 (%)	田面差 (m)	備考
－	－	817.6	100.0	－	内訳 【草地整備改良】 起伏修正Ⅰ 803.5ha 起伏修正Ⅱ 13.5ha 【草地造成改良】 草地造成Ⅰ 0.6ha
計		817.6			

(2) 表土扱い～該当なし

2. 暗渠排水

(1) 暗渠排水 該当なし

(2) 心土破碎～該当なし

3. 客 土～該当なし

4. 除礫～該当なし

5. 農地保全～該当なし

6. 土壌改良～該当なし

第10節 老朽ため池改修計画～該当なし

第5章 主要工事計画

- 第1節 用水施設～該当なし
- 第2節 排水施設～該当なし
- 第3節 道路及び索道～該当なし
- 第4節 農用地造成～該当なし
- 第5節 洪水調節施設～該当なし
- 第6節 干拓施設～該当なし
- 第7節 農用地整備施設

1. 区画整理

(1) 区画整理

(第23表－1－1)

工 区 名	面 積 (ha)	整 地 工		表 土 扱 い		備 考
		標準区画	土量 (m3)	面積 (ha)	土量 (m3)	
牧草畑	817.6		－	13.5	20,250	起伏修正Ⅰ 803.5ha 起伏修正Ⅱ 13.5ha 草地造成Ⅰ 0.6ha

- (2) 末端用水路等～該当なし
- (3) 末端排水路等～該当なし

2. 暗渠排水

- (1) 暗渠排水～該当なし
- (2) 心土破碎～該当なし

3. 客 土～該当なし

4. 除 礫～該当なし

5. 農地保全～該当なし

第8節 老朽ため池改修施設～該当なし

第6章 附帯工事計画 該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

着 手	令和	8	年	4 月
完 了	令和	13	年	3 月

第8章 環境との調和への配慮

河川に近い草地では施工中の濁水流出防止に努めるとともに、降雨時は施工を見合わせるなどにより河川の水質保全に努めるほか、低騒音・低振動、低排出ガスの機械を使用することにより、良好な生息環境の保全に努める。

第9章 換地計画の概要 該当なし

第 1 0 章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

事業名		全体事業費	区画整理	備考
内 訳		(千円)	(千円)	
主要工事費		900,000	900,000	令和7 年度単価
附帯工事費				
合 計		900,000	900,000	
関連事業費 (参考)	国 営			
	道 営			
	団体営			
	非補助			
	計			

## 第 1 1 章 効 用

(第27表)

事業名	区分 効果項目	年総効果 (便益) 額 (千円)	現況年総 農業所得額 (千円)	年総増加農業所得額		備 考
				(千円)	うち機能向上分	
区 画 整 理	食料の安定供給に関する効果	205,579	－	322,176	322,176	畜産物生産効果、営農経費節減効果
	農業の持続的発展に関する効果	－	－	－	－	
	農村の振興に関する効果	－	－	－	－	
	多面的機能の発揮に関する効果	－	－	－	－	
	そ の 他	82,965	－	－	－	国産農産物安定供給効果
	計	288,544	－	322,176	322,176	

〈参考〉 総便益額(現在価値化)：5,149,037千円  
 総費用(現在価値化)：780,587千円  
 総費用総便益比：6.59  
 総所得償還率：－％（又は 増加所得償還率：5.5％）

## 第 1 2 章 関連する事業 該当なし

## 第 1 3 章 現況・計画図面

1. 現況平面図
2. 計画平面図及び土地利用計画図
3. 主要構造図～該当なし

# 現況平面図 計画平面図及び土地利用計画図

